

COORDINATE

住環境コーディネーター科

Interior style
no.002

独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構静岡支部
静岡職業能力開発促進センター―ポリテクセンター―静岡



これまでの生活が
アイデアになる
インテリア
を仕事にする

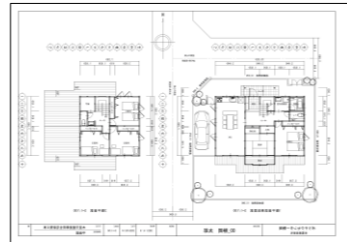
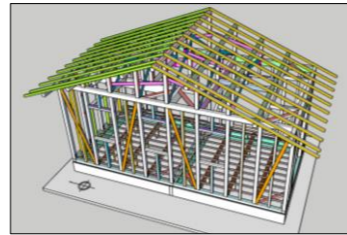
職業訓練が不安な方へ
**受講生からの
メッセージ**

ポリテクセンター静岡
ハロートレーニング
スキルアップ
の先に、見えてくる風景がある
interiorCOORDINATE作品

学科01. -----> 学科02. -----> 学科03.

建築基礎

- 建築模型
- 建築法規
- 建築一般構造
- 室内環境



訓練のスタートは模型造りから、家ってどんなカタチをしているの？立体を造ってみると新しい発見がいっぱいあります。そして家を造る為のルール（建築法規）や、家の骨

組み（建築構造）について、もっと詳しく知っていきま。快適に住むための環境の事も、生活の中で気になつてきた事が、訓練の中ででてくるかも。

住宅設計

- 建築CAD
- 住宅計画
- プランニング
- 顧客対応

建築の基礎知識を習得後は、建築CAD（図面作成ソフト）の基礎スキルを身に付けて家を建てる為に必要な図面の作成に進みます。模型作成した家の図面を作製するので、図面と立体の関係を知る

イメージする事ができます。そして、これまで習得した知識を活かして「お客様の為の住宅設計」を行います。お客様のお話を聞く姿勢など、様々な対応も習得します。

インテリア
プレゼンテーション

- 室内パース
- 3次元CAD
- プレゼンテーション



◆パース作成例



◆3次元CAD作成例

インテリアコーディネーターの実技試験でも出題される室内パース（室内の完成予想図）を習得します。ややこしい部分もありますが、最初はスケッチから練習して進めます。色を塗るころにはすっかり楽しくなっています。

3次は自分で設計した家を、3次元CADで作ります。自分の思い通りの家ができていく工程はワクワクして時間があつという間に過ぎてしまします。学科訓練の最後の課題では、作り上げた家を発表します。

工事01. -----> 工事02. -----> 工事03.

木造住宅調査

- 建築製図
- 解体調査
- 各種管接続



施工実習（木造住宅の工事）に入る前に、これから実習する家の図面を、建築士試験でも出題される手描き図面で作成します。そして解体調査に進みます。あつという間に壊してしまうのではなく、この棚はいつかここに

ついていたのか？壁の中や、床の下はどうなっているのか？調査をしてみると驚きでいっぱいです。更に住環境コースの特徴である「設備実習」では、水道管を接続し実際に水圧試験を行います。

インテリア計画

- インテリアコーディネート
- 内装下地設計
- 電気配線計画

家の調査を進めながら、この家をリフォームする計画に入ります。グループに分かれて各部屋を担当し、自由にコンセプトを設定します。棚をつくる壁に埋め込まれた収納をつくる、珪藻土（ケイソウド）吸湿性の高い素材でバスマットが話題

になりました。（を塗るなどの課題をクリアしながら計画を進めます。室内には欠かせない照明器具のコーディネートも実施します。決められた予算の範囲内で様々な資材を検討するなど、実務的な要素もあります。

インテリア施工

- 電気配線施工
- フローリング施工
- ビニルクロス施工



調査を終えた家は、骨組だけに解体します。そして、新しく壁をつくり、床を張って、新しい家に生まれ変わっていきます。フローリングの施工方法や、ビニルクロス（壁紙）の貼り方など、習得したら自分の家でも試し

てみたくなる実習が続きます。課題である棚や壁の埋込収納は、毎回デザインが変わり、同じ部屋にはならないのが面白い。実際に電気配線工事まで行うのが住環境コーディネーターならではの練習です。

雑貨店の販売職から

ものづくりの仕事へ

キツカケはハローワークにあったチラシ



住環境コーディネート科

2022/12月生（サチさん | 40代女性）

前職は雑貨店で販売をしていたサチさん、転職を考えてハローワークでの手続きをしている時に、ポリテクセンター静岡のパンフレットが目にとまりました。

元々「職業訓練」は知っていたものの、パソコンなどの机上の訓練だけだと思っていたそう、「ものづくり」のコースがある事を知り、そうか！せっかくだから、転職する前のこの時間を使って技術を手に入れようと思い立ち、ポリテクセンター静岡の見学へ参加し

てみると、面白そうな「ものづくり」がいっぱい。店舗のレイアウトやディスプレイなどに関わっていたこともあり、建築やインテリアなどに関連のある居住系のコースを受講する事に決めました。

ポリテクセンター静岡には居住系のコースが2つあり、迷ったのですが、専門性を極めるより「電気の配線工事」など設備の実習もあり、幅広い内容を訓練できる住環境コーディネート科に決めました。

学科訓練を受講してみても

学生時代にデザイン系を学んだサチさん、「模型を作ったことはあったのですが、軸組（家の骨組）模型を作るのは初めてでした」

模型づくりから始まる建築基礎では、部材を一つずつ覚えながら組み立てていくので、とても分かりやすかったです、名称は難しいけど。

建築基準法もなんとなく聞いたことがありましたが、専門用語や「建築基準法〇〇号」というのにも、慣れてきました。

建築CAD（図面作成ソフト）は、聞き逃してしまうと分からなくなってしまうので、気が抜けませんでした！でも、後からテキストで確認ができたので理解できました。

顧客対応の訓練では、一から十までの内容を丁寧に教わる内容ができました。これまで接客業を経験してきましたが「顧客対応」という内容をしっかりとやったことがなかったのので興味深かったです。担当して頂いた講師は「占い師では」と思うくらい、人を見るチカラがあり、私も身に付けたと感じました。



プレゼンテーション

学科の最後は「自分で設計した家」のプレゼン発表でした。パワーポイント（プレゼンテーションソフト）を使ったことが無かったので、基本から学べ、それを利用して発表できたのが良かったです。

同じテーマでの発表なのに、全員が異なる視点から作品を作り上げていて提案方法も様々でした。画像が多い人、数値を全面に推す人など構成も全然違うなんてオモシロイ！という驚きがありました。

これまで、何十人のプレゼンを見る機会もなく、また自分自身もこれだけ多くの人に発表を見てもらい、質問を受けたり、とても刺激になりました。これからの仕事にも役立つと感じています。

就職活動について

入所してから1カ月目にある支援アドバイザーと指導員との3者面談に向けて「希望の企業調査」を進めました。いくつかの企業を見つけたことができ、早速応募したところ、住宅の設計から家具などの販売もしている企業に内定をいただくことができました。

今は施工実習が始まり、最初はおぼつかなかった電動工具もだんだんと使いこなせるようになっていきました。今では自信をもって扱えるようになりました。

外部講師の大工さんから聞く木の話はとても楽しく、訓練の合間に、丸太を切らせてもらいました！想像してたよりめちゃくちゃ大変！

解体実習から始める訓練がおもしろい。壁紙の張替え作業などは想像できなけれど、順番に壊していく過程で、家の仕組みを知ることができています。

これから自分達で部屋を新しくコーディネートするのが楽しみです。



ポリテクセンター静岡のハロートレーニング

スキルアップの先に、 見えてくる風景がある

職業訓練の内容や様子を知っていただくために、
施設見学会や訓練体験会を開催しています

054-285-7186

お問い合わせください

